

科目コード	2698080	【授業内容】 「文禄・慶長の役」の際の本営として豊臣秀吉が整備した肥前名護屋は、史上最大の軍事基地であり、莫大な兵站物資の集積地として都市的繁栄を遂げ、一時期は国政の中枢をも兼ねました。この授業では実際にその現地（唐津市鎮西町）に赴き、歴史の舞台に立って往時の遺構を目の前にしながら朝鮮出兵の実態を探っていきます。 【到達目標】 朝鮮出兵の経過・概要とあわせて、名護屋城・大名陣所・城下町から構成される巨大軍事基地「名護屋」の特徴について理解し説明することができる。 【授業テーマ】 第1回 真説・朝鮮出兵No.1（実施会場：唐津ビジネスカレッジ） 第2回 真説・朝鮮出兵No.2（実施会場：唐津ビジネスカレッジ） 第3回 巨大軍事基地「肥前名護屋」の構成ー大名陣所の集合体ー（実施会場：唐津ビジネスカレッジ） 第4回 秀吉の巨城・名護屋城の実態（実施会場：唐津ビジネスカレッジ） 第5回 城下町の発生とその景観（実施会場：鎮西公民館） 第6回 フィールド・スタディーNo.1 大名陣所の見学 第7回 フィールド・スタディーNo.2 特別史跡「名護屋城跡」見学 第8回 フィールド・スタディーNo.3 佐賀県立名護屋城博物館見学 【学生へのメッセージ】 豊臣秀吉に関する基礎情報を持っていると、授業の理解度が向上します。書籍やインターネット、中学・高校の教科書などで予備知識をつけておいてください。 【受講前の準備学習等】 「学生へのメッセージ」をご覧ください、自己学習に努めてください。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。 【受講者が当日用意するもの】 授業当日は、筆記用具類を持参してください。フィールド・スタディが多いので、歩きやすい服装・履物・帽子を着用し、水分補給ができるものを持参してください。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 ・肥前名護屋城の研究ー中近世移行期の築城技法ー（宮武正登／吉川弘文館／¥13,200／ISBN=9784642029605） 【その他（特記事項）】 ・フィールド・スタディでは、徒歩で長時間の移動や坂道の昇降などがありますので、体力に不安のある方は科目登録時によくご検討ください。 ・フィールド・スタディは、当日の天候の状況に応じて時間割や見学コース等を変更する場合があります。 ・交通費は個人負担となります。 ・詳細は科目登録決定後、受講者へ通知します。 ・「学生教育研究災害傷害保険」加入者を対象としていますので、未加入の方は必ず前日までに最寄りの学習センターにて加入してください。（面接授業開設科目一覧（P.5参照））
学習センター	佐賀学習センター	
学習センターコード	41A	
クラスコード	K	
科目名	軍事都市「肥前名護屋」を探る	
科目区分	専門科目：人間と文化	
ナンバリング	320	
定員	20名	授業概要
担当講師	ミヤタケ マサト 宮武 正登 佐賀大学地域学歴史文化研究センター教授	
日程 実施時間	10月24日(土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 10月25日(日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～15:55 読書レポート等 15:55～16:40	
実施会場	この授業は、【10/24（土）は★唐津ビジネスカレッジ、10/25（日）は★鎮西公民館、名護屋城博物館および周辺（佐賀県唐津市松南町2番77号、佐賀県唐津市鎮西町名護屋1530番地、佐賀県唐津市鎮西町名護屋1931-3）】で行います。	